

# 華麗の会秋の旅（新潟県魚沼市須原）



華麗に滑ろうスキーの会では、恒例の秋の紅葉の旅行って参りました。昨年は白馬、今年は新潟の須原へ出かけました。昨年も今年も同じく10月24日から26日でした。

メンバーは6名、男性2人、女性4人。お天気は最高、紅葉もバッチリでした。

また、魚沼市の須原にある民宿小西屋さんのお料理がとても美味しくそしてすぐそこに酒蔵さんがあるのも魅力的で楽しみにして出かけました。

冬は何度か須原スキー場に行くので小西屋さんももう顔馴染みです。

初日は、前から見たいと思っていた、東洋のミケランジェロと呼ばれている石川雲蝶の彫刻を見学し、小出インター近くのお寺2ヶ所を巡りました。どれも素晴らしい彫刻に圧倒されました。筋骨隆々の仁王像や、麗しい天女、透かし彫りの欄間から襖絵、板絵、漆喰彫刻まで何でもできる雲蝶はすごい。江戸時代であるのにその色彩は岩絵具で当時そのまま、天井の龍の目は珍しかったギアマンだそうです。

見学を終え、お宿に着く前に須原スキー場の麓にある造り酒屋、玉造酒造さんへ直行。この所の華麗の会の行事には何故か酒蔵見学が必須!?! 試飲も無料で出来、高級な純米吟醸酒も好きなだけ自分で試せる素晴らしいサービスです。もちろん早速それぞれ好みの日本酒を購入して酒屋からすぐのお宿へ。因みにあの六角精児さんも只見線の飲み鉄旅で訪れていましたよ。日本酒の銘柄は玉泉だったかな。

そして翌日はお目当ての山登りです。

守門岳と小出スキー場の尾根歩きと2班に分かれます。健脚組は守門岳ですが結構厳しそうでしたので、頂上を目指さず、手前の大岳のピークまででした。

少し前に雪も降ったという事で久々に雪も拝めたようです。



健脚でない日和組は、魚沼スキークラブの高橋さんと五十嵐さんにガイドして頂き、200メートル台のピーク、駒見岳など3座を踏破？

気持ちの良い穏やかな山道をゆっくり歩き、絶景の小出テラスで、越後3山、越後駒ヶ岳、中の岳、八海山を眺めてお茶をして下りました。

帰りには守門岳組と神湯温泉♨️で合流してお宿へ。そして2晩目の宴会。

3日目は、お宿のすぐ近くの豪農、目黒邸を見学。1時間の予定が、熱心なガイドさんのお陰で資料館も含めて2



時間たっぷりかかり、待ちぼうけの脇村運転手さんに怒られました。

次は小出方面に戻りつつ、魚沼の里という施設へ。ここもまたまた目当ては八海醸造がやっている貯蔵庫での試飲。オーク樽で寝かせたというジンや焼酎、いろいろな八海山の試飲が出来ます。

どんどんお土産は増えますが心残りはあってはいけないとまた購入。

職員さんも利用しているみんなの食堂というところでお昼を頂き、一路帰路へと向かいますが、何と関越が事故渋滞90分。またも、目黒亭での2時間がなければと言われてしゅんとなる

一同。

事故は何故かトラックのまへのタイヤが無い・！飛んでいったのか？

因みに行きも3~4台の玉突き事故で渋滞でした。にもかかわらず、お天気には3日とも恵まれて美しい景色と空気と温泉と美味しいお料理とお酒を頂き楽しい旅になりました。

魚沼スキークラブの皆さま毎度のおもてなしありがとうございます。

小西屋さんでの新年会での再会を約束して戻



って参りました。

ホームページをご覧頂けた皆さま、どうぞお気軽にクラブ行事に試しにご参加下さい。いつでも歓迎致します。この会のメインの集合場所は新京成線の二和向台ですが、松戸での乗り降りも出来ます。

メインはスキーですが、オフシーズンも楽しい華麗の会です。来年はどこへ行こうか、熊野古道を歩きたいねという声が聴かれています。是非実現させましょう。お問い合わせは新日本スポーツ連盟千葉県連盟までお願い致します。

華麗に滑ろうスキーの会事務局

児玉 三枝子